

## JCCP 直轄研修\_カスタマイズドコースプログラム実施概要

Course No. CPO-53-17      January 14<sup>th</sup> – 18<sup>th</sup>, 2018

コース名：ミャンマー国電力・エネルギー大臣、および、同国石油・ガス関連会社幹部との面談  
担当者：庄崎 肇

### <背景>

2011年3月、ミャンマー国は軍政から民政に移管され、その後の民主化・開放政策により国民生活は徐々に改善されている。それに伴い、同国の自動車保有や電力消費も増加一方であり、国内精製設備だけでは燃料油供給が需要に追いつかない状況である。

これまで、JCCP は同国からの要請に基づき、技術協力事業、人材育成事業など幅広い支援を実施してきたが、今後、同国が望む取組み、そして、日本の石油産業界が支援できることを明確にすべく、同国の電力・エネルギー大臣、および同国の国営石油関連会社幹部との意見交換を行った。

### <内容>

- ①JCCP 技術協力事業、人材育成事業の実績、および今後の事業に関する説明
- ②ミャンマー国の JCCP 事業に対する要望の聴取
- ③意見交換

### <まとめ>

Mr. Win Khaing, Union Minister for Energy and Electric Power (電力・エネルギー省大臣)をはじめ、石油・ガス・電力関連企業の幹部の皆様より、質の高い JCCP 協力事業への感謝の意をいただくとともに、今後も変わらぬ協力を要請された。JCCP も継続的にミャンマーの意に沿う事業を提供することを伝えた。

### <会見場所>

MoEE 本省会議室他

<参加国>      ミャンマー      9名      (Mr. Win Khaing,含む)

